

あいさつ運動の好事例

玉野市立築港小学校

(児童数 106名 教職員数 21名)

元気な声で「おはよう！」「さようなら！」
～ 児童会・中学校との連携の取組 ～

アピールポイント

- ・毎週水曜日、児童会メンバー、校長と児童会担当者が校門に立って「あいさつ運動」を行っています。
- ・年8回「小中連携あいさつ運動」も中学校の生徒会メンバーと一緒にしています。
- ・毎日の下校時は、ピロティに集合して担当の先生の話の後、登校班ごとに元気なあいさつをして下校しています。

実際の様子



【市長さん、ののちゃんたちと一緒にあいさつ運動】

取組の概要

■児童生徒の実態

あいさつが進んでできる子が増えてきています。校長が先頭に立ち、毎朝の声かけを続けたり、児童会や教職員、地域の人があいさつを続けたりしていることで、あいさつの輪が広がっています。

■活動内容

教育課程の中に、水曜日をあいさつの日に位置づけて実施しています。中学校区で「小中連携あいさつの日」を決め、一斉に取り組んでいます。

■取組の参加メンバー

児童会の子ども達、担当職員、地域住民、中学校の生徒会役員が参加。

■成果・効果

みんなで取り組むことで、元気な声で進んであいさつのできる子が増え、あいさつの輪や地域の絆が深まることを期待しています。